

国道7号 村上市塩野町の重大事故【ゼロ】を目指して



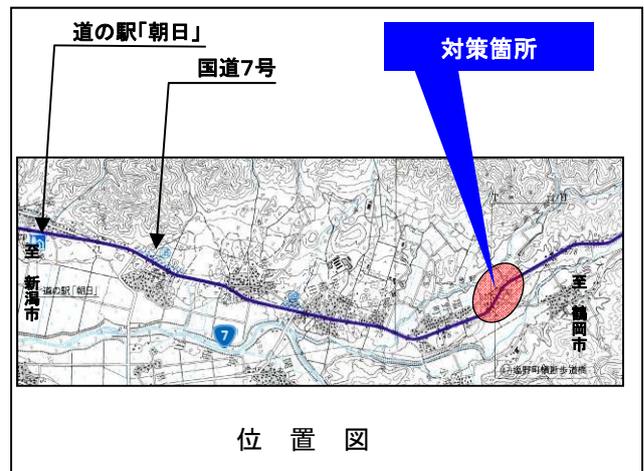
沿道地域の方々と検討した 事故対策(カーブ区間のカラー舗装)を実施します

事故ゼロプラン指定箇所である国道7号塩野町において、これまで地域の方々と検討してきた事故対策をこのほど実施することとなりました。

対策の内容は危険箇所となっているカーブ区間においてカラー舗装、ドットライン及び注意喚起看板等の設置をおこないます。(下図参照)



カラー舗装及びドットラインによる対策イメージ



位置図



「事故ゼロプラン」とは？

新潟県内の国交省が管理する道路の事故危険区間を、事故データや地域の声を基に特定したうえで、集中的・重点的に対策を実施し、交通事故の撲滅に取り組む作戦です。

※詳しくはホームページにて <http://www.hrr.mlit.go.jp/nikoku/>

取材を希望される方へ

現場の施工は11月28日より3日程度を予定しております。現地取材を希望される方は予め下記まで連絡をお願いします。

投げ込み先

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
新潟日報(村上支局)
村上新聞社
いわふね新聞社

問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所 工務第二課長 鳴倉 正幸
TEL 0254-62-3211(代)

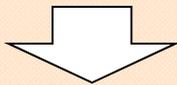
○塩野町地区事故対策これまでの経緯

塩野町地区の事故対策を決定するにあたり、現場問題点の共通認識を持つため道路関係者（村上警察署、羽越河川国道事務所）と沿道地域（地元区長、塩野町小学校長、塩野町保育園長他）の方々が参加した、現地合同パトロール及び勉強会を開催しました。
今回はこれらの地元と協働でつくりあげた事故対策を実施するものです。



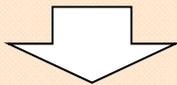
●平成22年8月24日 重大事故の発生

大型車の対向車線へのはみだしによる死亡事故が発生



●平成22年10月15日 合同パトロールの実施

地域の方々（区長、塩野町小学校長、塩野町保育園長）や村上警察署、村上市役所と道路管理者である羽越河川国道事務所により事故発生箇所での危険箇所の現地踏査を行い、カーブ区間における走行状況や道路状況を確認。



●平成23年3月17日 事故対策勉強会を実施

地域の方々（区長、塩野町小学校長、塩野町保育園長）や村上警察署、村上市役所と道路管理者である羽越河川国道事務所による合同パトロールを踏まえ、協働により事故対策案を作成。

勉強会での方針

- ・ドライバーに事故多発地点であることを認識させ車線はみだしをさせないような意識をつける対策（カラー舗装等）とする。
- ・車の速度を抑制させる対策（注意喚起看板等）が必要である。
- ・沿道住民に配慮し音の出る対策は実施しない。



対策実施

カラー舗装及び標識設置による対策に決定

